



# MarkStation

マークステーション：  
追い刷り印刷用インクジェットユニット

モノクロ印刷専用装置

水系インク1ユニット UV系インク1ユニット

TJ-WM511 TJ-UM511



## MarkStationについて

印刷作業の現場では、効率性・低コスト化・高品質化を常に求められています。最近では印刷物へのインクジェットによる追刷り機や、版とインクジェットの組み合わせによる「ハイブリッド印刷機」等が広く普及しています。インクジェット印刷は「製版不要」「非接触」「オンデマンド」などの特長を備えているため、必然的に「コスト削減」「環境負荷の低減」などの問題をクリアにします。MarkStation 導入で効率アップと品質アップを両立できます。

可変データの連続印刷も可能です。

装置外観（モノクロ 1 ユニット版）

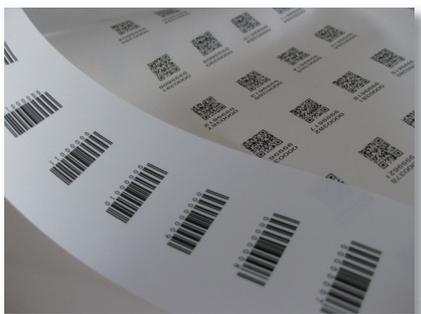


## 印刷速度

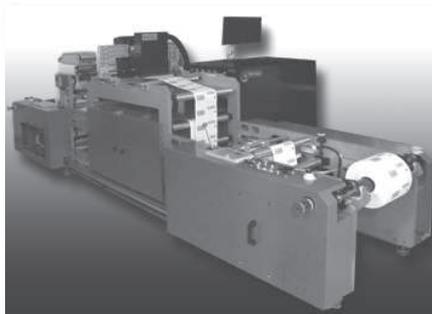
印刷速度は水系インク使用時で最大200m/min、UVインク使用時で150m/minです。

## 主な用途

各種伝票への可変データ印字・商業・工業用ラベルのバーコード印字・パッケージ等の商品ラベルへバリエーションデータ印字  
・ハガキ・封筒やラッピングへのバリエーションデータ印字・冊子やチラシなどへの個人データ印刷・ステルスコードの印刷。



CODE39, CODE128 などのコードの他、2次元コード (QRコード) など全 25 種類に対応しています。



(搬送機に取り付けたイメージ)  
最高速度 200m/min で印字可能ですので  
輪転機へのインライン化も可能です。  
追いつり用途として可変データのバーコード  
やナンバーを印字可能です。



印刷後の次工程として、印刷物上にステルスコードを印刷することもできます。ステルスコードは微細な点のパターンによって情報を表現し、「見えない」コードとして印刷物に暗号を埋め込む事が可能です。

## 動作安定性

独自のインク供給システムで不吐出を抑え、安定した印刷動作を実現します。

## 他社装置との比較

読みやすく美しい文字を高速で印刷します。  
(イメージ: 600×600dpiで印刷)



トライテック装置



他社装置

## 自社開発レイアウトソフトと高速画像処理

印刷制御ソフト及びレイアウト（印刷位置の編集）ソフトを全て自社開発していますので、高速で統一性のあるシステム構成です。画像処理はオリジナルの処理技術で他社にない高速性を実現しています。印刷しながら同時に印刷データを転送しますので、画像処理に時間がかかりません。バリエーション（可変）データの印刷が可能です。

専用ソフトウェア画面

専用ソフトは「レイアウトソフト」と「印刷制御ソフト」の2種類。分かりやすい操作画面で初めて使う人も簡単に使いこなせます。

データ作成フロー

## 選べる印刷モード

トリガーモード:

紙面上のトンボマークなどを読取り（外部トリガー）これに同期して、指定の位置に印刷します。追い刷りでのめ込み印刷に必要です。枚葉機では紙の先端を検知して、指定位置に印刷します。

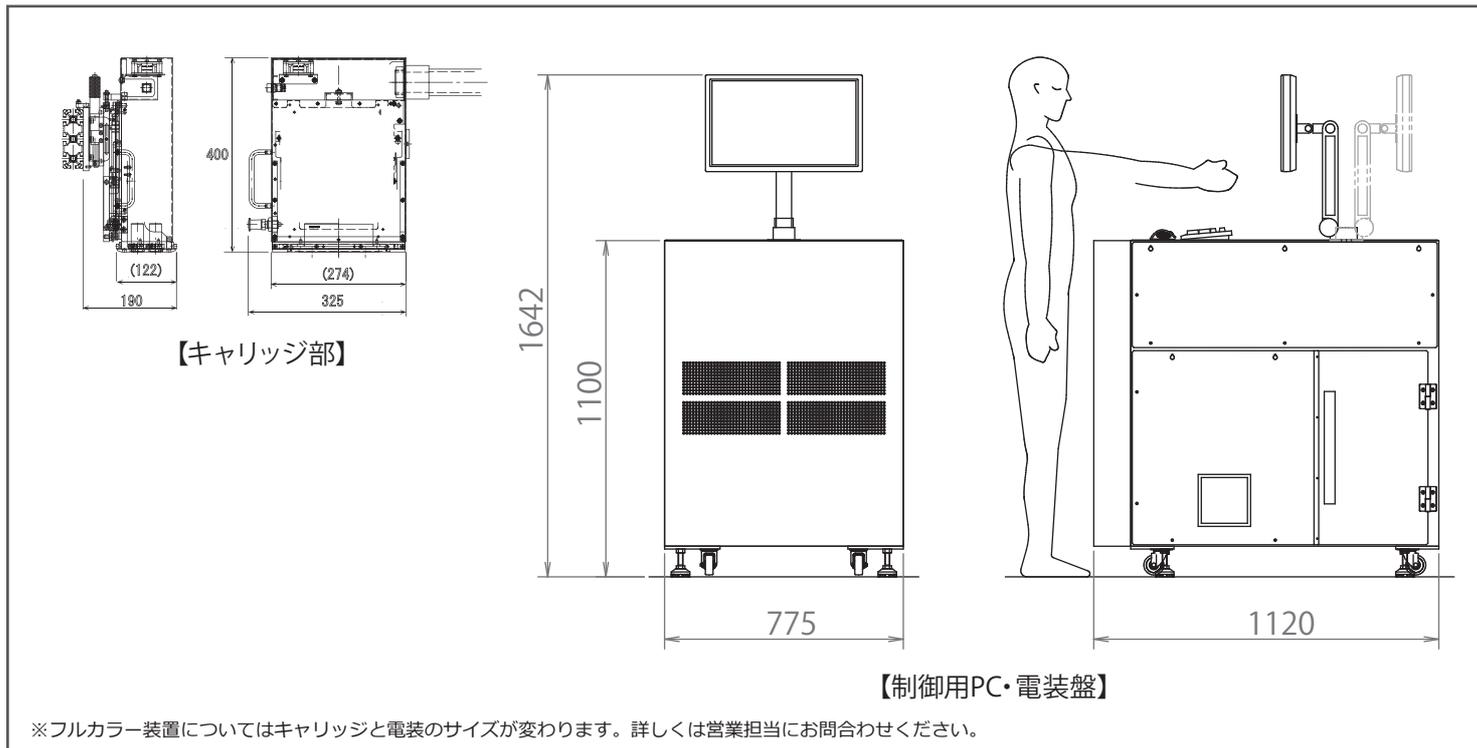


繰り返しモード:

ロール紙などに所定間隔にて連続して印刷します。



装置図面 (モノクロ 1 ユニット版の場合)



## インクについて



※画像はイメージです

MarkStationで使用しているインクはUVインク・水系インクの2種類です。

取扱インク

TKC-UAB シリーズ (UVインク)

TKC-WBA シリーズ (水系インク)



紫外線硬化装置 (UVランプ) により硬化するインクです。

- ・ 熱乾燥と比較して省エネルギーです。
- ・ 瞬間硬化であり、生産性向上、短納期に貢献します。

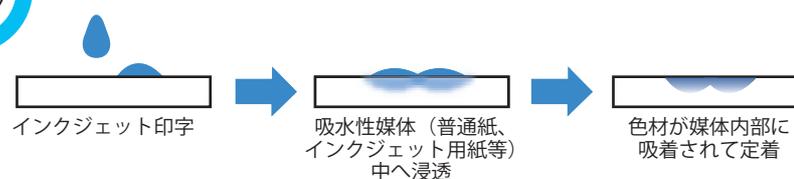


多様な媒体に印刷が可能



基本的に水を溶媒としたインクです。

- ・ 残留溶剤や有害化学物質などの問題がなく安心して使用できます。



吸水性媒体が必要

### 基本仕様

項目	仕様
印刷方式	インクジェット方式
インキ種類	UVインクまたは水系インク
印刷解像度	600×600dpi または 600×300dpi
装置構成	①インクジェットヘッド ②ヘッドユニット部 ③マニュアルZ軸 ④マニュアルX軸、門型架台 ⑤ヘッド駆動ユニット ⑥自動インク供給部 ⑦駆動ソフト ⑧マニュアルキャッピング治具 ⑨マニュアルワイピング治具 ⑩印刷トリガーセンサー、エンコーダ部 ⑪レイアウト専用ソフト
オプション	①自動ワイピング、キャッピング、電動X軸 ②UVランプ又はLED-UV ③乾燥機
ソフトウェア	Windows対応
装置サイズ	電装部：約1200×780×1600mm スライダ一部：構成により異なります
電源ユーティリティー	100V又は200V (2kW)：1ユニット版

カスタマイズをご希望の場合は、弊社製品「PrintStation（プリントステーション）」をご検討ください。

### ユニット構成

機種名(W:水系 U:UV系)		ユニット数	生産性	MAX印字速度 (600×300dpi時)	MAX印字速度 (600×600dpi時)	印字幅/ユニット
モノクロ ■	TJ-WM511 / TJ-UM511	1	標準仕様	水系：150m/min UV系：100m/min	水系：75m/min UV系：50m/min	約108mm ※2
	TJ-WM521 / TJ-UM521	2				
	TJ-WM541 / TJ-UM541	4				
	TJ-WM512 / TJ-UM512	1	高速仕様	水系：200m/min UV系：150m/min		
	TJ-WM522 / TJ-UM522	2				
	TJ-W542 / TJ-UM542	4				

※1 印字速度は画像データのサイズおよびインクとメディアの相性（乾燥、硬化条件）により変わります。

※2 ユニットあたりの印字幅です。例えば4ユニットの場合、108mmを4か所ですべて印刷します。ユニット単位でヘッドを幅方向に並べることも可能です。

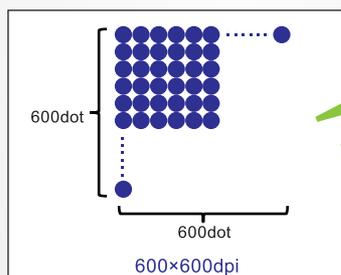
### 印刷（出力）解像度について

#### 印刷解像度

印刷解像度とはどの程度の細かなものまで画像上に再現されるかを示す尺度で、dpi(=dot per inch)などで表現されます。例えば600dpi(縦)×600dpi(横)の印字物のドットの間隔は25.4mm÷600dpi=0.0423mm=42.3μmとなります。25.4mm×25.4mm(=1インチ四方)の印字物は600dot×600dotのドットで構成されていることになります。

約42.3μm  
600dpiのヘッドではノズルとノズルの間はおよそ42.3(μm)

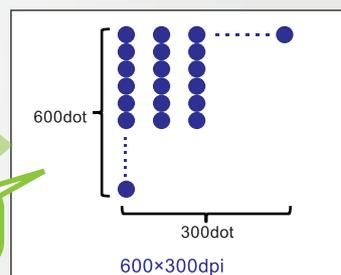
1インチ  
(=25.4mm)



インクの打込み量が多い(濃く見える)

比較すると

横方向の印字が1/2ですむので速い



**お問合せ先 Trittek 株式会社トライテック**

〒945-1355 新潟県柏崎市軽井川931-35

**TEL** 0257-24-7113 **FAX** 0257-24-7550

**URL** <http://www.tritek.co.jp>

■装置の価格等詳細につきましては、右の問い合わせ先へ直接ご連絡下さい。

カタログ改訂日:2019/11/04

カタログの内容については、技術改良のために予告なしに変更する場合があります。ご了承ください。

MarkStationは株式会社トライテックの登録商標です。

トライテック、トライテックロゴおよびトライジェット、トライジェットロゴは株式会社トライテックの登録商標です。